

平成30年度入学者用
(2018年度入学者用)

私費外国人留学生入試 学生募集要項

旭川医科大学

目 次

教育理念, 教育目標	1
アドミッション・ポリシー (入学者受入れ方針)	2
医学科ディプロマ・ポリシー (学位授与の方針)	4
看護学科ディプロマ・ポリシー (学位授与の方針)	5
I 平成30年度 (2018年度) 私費外国人留学生入試学生募集要項	
1. 募集人員	6
2. 出願資格	6
3. 出願手続等	7
4. 入学者選抜方法	9
医学部医学科	9
医学部看護学科	10
5. 受験に際しての留意事項	11
6. 入試過去問題の活用	12
7. 選抜結果の発表	12
8. 入学手続	12
9. 入学料及び授業料	12
10. 感染症への対策について	13
11. 受験者に対する入試成績(個人情報), 学力検査問題関係資料の開示	13
12. 個人情報の取扱いについて	14
13. 受験上及び修学上特別な配慮を必要とする入学志願者との事前相談	14
II 出願書類記入上の注意	
1. 全般について	15
2. 志願票について	15
III 旭川医科大学試験場略図	
1. 位置図	16
2. 大学配置図	17

注) この要項には出願に必要な次の書類が同封されています。

なお, 不足している場合は, 裏表紙記載の<問い合わせ先>まで至急,
電話連絡してください。

- ◇ 志願票
- ◇ 受験票・写真票
- ◇ 入学検定料納付用紙・入学検定料領収証書
- ◇ あて名票
- ◇ 受験票送付用封筒
- ◇ 出願書類送付用封筒

教育理念，教育目標

旭川医科大学は、次の教育理念，教育目標を掲げています。

教育の理念

豊かな人間性と幅広い学問的視野を有し，生命の尊厳と高い倫理観を持ち，高度な知識・技術を身につけた医療人及び研究者を育成する。

また，地域医療に根ざした医療・福祉の向上に貢献する医療者を育てる。

さらに，教育，研究，医療活動を通じて国際社会の発展に寄与する医師及び看護職者の養成に努める。

教育の目標

旭川医科大学は上記の理念の下にこれらを達成するため，次のような目標を掲げる。

- 1 幅広い教養とモラルを養うことにより，豊かな人間性を形成する。
- 2 生命の尊厳と医の倫理をわきまえる能力を養い，病める人を思い遣る心を育てる。
- 3 全人的な医療人能力や高度な専門知識を得るとともに，生涯に亘る学習・研究能力を身につける。
- 4 幅広いコミュニケーション能力を持ち，安全管理・チーム医療を実践する資質を身につける。
- 5 地域・僻地住民の医療や福祉を理解し，それらに十分貢献しうる意欲と能力を獲得する。
- 6 積極的な国際交流や国際貢献のための幅広い視野と能力を習得する。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

本学の教育理念，教育目標に基づくアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）は，次のとおりです。

医師・看護職者としての適性とともに関心を持ち，自らが問題を見つけ解決する意欲と行動力を持つ学生

（具体的な学生像）

I 『医師・看護職者としての適性』

- ① 病める人に限らず，他者を思いやる心を持つ学生
- ② 人命に限らず，全ての生命の尊厳を理解し，社会的規範・道徳に沿って，自らの行動を律することのできる学生
- ③ 他者を尊重し，良好な関係を築くことのできる社会的能力を持つ学生
- ④ 幅広い分野の教養を身につける努力をしている学生
- ⑤ 最新の知識や技術を身につけるため，学習し続ける学生

II 『地域社会への関心』

- ① 自らの居住地域及びその住民に対して愛着を持つ学生
- ② 広い地域（北海道や他の都府県，国，世界レベル）の事柄に対して関心を持つ学生
- ③ 医療に限らず，広く地域社会一般の事象に対して関心を持つ学生

III 『自らが問題を見つけ解決する意欲と行動力』

- ① 新たな事象に対して，自ら持つ知識・技術を独創的な視点から論理的に応用し，自らにとって未知の問題点を抽出できる学生
- ② 未知の問題点を解決するために行動し，新たに学ぶことのできる学生
- ③ 豊富な知識量のみならず，他の領域への応用など，自らの持つ知識を活用することのできる学生

【入学前に身につけて欲しい能力等】

医学科

- 1 将来医師として、他者に配慮し、自らの行動を律して社会で活動する強い志（「態度」「意欲・関心」）
医師として他の医療職者と協働し、多様な患者さんの診療に従事できるようになるために必要なチーム活動能力、協調性、行動力、意欲
- 2 学んだ知識や技能を論理的に応用して未知の事象を判断し、問題を見つけ解決する能力（「思考・判断」）
自ら学んだ知識・技能を活用するために必要な論理的思考・判断力、応用力、問題抽出力、口頭・文章表現力
- 3 新たな知識や技能を学び続け、身に付ける能力（「知識・技能」）
幅広い分野の最新の知識・技能を身に付けるため、努力し続ける能力

看護学科

- 1 将来看護師、保健師あるいは助産師として、他者に配慮し、自らの行動を律して社会で活動する強い志（「姿勢・態度」「意欲・関心」）
看護師、保健師あるいは助産師として他の医療職者と協働し、多様な人々の看護に従事できるようになるために必要なチーム活動能力、協調性、行動力、意欲
- 2 学んだ知識や技能を論理的に応用して問題を見つけ解決する能力、及び自らの考えを適切に他者に伝える能力（「思考・判断」「表現」）
自ら学んだ知識・技能を活用するために必要な論理的思考・判断力、応用力、問題抽出力、口頭・文章表現力
- 3 新たな知識や技能を学び続け、身に付ける能力（「知識・技能」）
幅広い分野の最新の知識・技能を身に付けるため、努力し続ける能力

高等学校等までの各教科において、医学・看護学を学ぶために必要な幅広い基礎学力と応用力、とりわけ以下の能力を身につけていることを望みます。

1. 国語については、良好な人間関係を形成するために、日本語の内容を正確に理解し、自らの考えを適切に表現するとともに他者の考えを正しく理解できること
2. 地理歴史・公民については、一般社会において主体的に生きるために、良識ある公民として行動できること
3. 数学については、基礎的知識の理解と習得に加え、身の回りの事象を数学的に表現して考察するとともに数学的論拠に基づいて判断できること
4. 理科については、身の回りの事象を自らの知識に基づいて科学的に判断するために、広く自然科学全般について深く洞察できること
5. 英語については、国際社会の人々と良好な人間関係を形成するために、英語の内容を正確に理解し、自らの考えを適切に表現するとともに他者の考えを正しく理解できること

医学部医学科（学士課程） ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

旭川医科大学医学部医学科では、教育の目標に沿って編成された年次カリキュラムを履修し、基準となる単位数を修得し、次の資質と能力を身につけたと認められる学生に対し学位(学士(医学))を授与します。

「倫理観とプロフェッショナリズム」（態度）

生命の尊厳を尊重し、医の倫理を理解し、チーム医療に基づいた医療を実践できるための態度を身につけている。

「医学と関連する領域に関する十分な知識と生涯学習能力」（知識）

幅広い教養と基礎医学、臨床医学、社会医学の基本的知識を有し、それに基づいた医療を実践するために、生涯にわたる学習の必要性とその方法を説明できる。

「全人的な医療人能力，基本的診療能力，実践的臨床能力」（技能）

豊かな人間性を持って患者、患者家族と接することができる。

患者の意思を尊重した適切な健康増進を図ることができるとともに医療を提供するための基本的診療能力を身につけている。

急性もしくは慢性の健康問題について診断と治療の原則を理解し、安全性を配慮した上で計画できる。

「問題解決能力，発展的診療能力，研究心」（思考・判断）

基礎医学・臨床医学・社会医学領域における研究の意義を理解し、科学的情報を収集し評価するとともに、客観的思考を持って診療に応用することができる。

また、新たな情報を生み出すために倫理原則に基づいた論理的研究計画を立案できる。

「地域社会・国際社会へ貢献するための能力」（意欲・関心）

医療に対する社会的ニーズを踏まえ、医療の実践、研究を通じて地域社会及び国際社会に貢献する必要性とその方法を説明できる。

カリキュラム・ポリシー，カリキュラムマップ等については、
本学ウェブサイト(http://www.asahikawa-med.ac.jp/index.php?f=education_science+policy)
又は大学案内を参照してください。

医学部看護学科（学士課程） ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

旭川医科大学医学部看護学科では、教育の目標に沿って編成された年次カリキュラムを履修し、基準となる単位数を修得し、次の資質と能力を身につけたと認められる学生に対し学位(学士(看護学))を授与します。

「倫理観に基づいた看護の社会的使命の遂行」（姿勢・態度）

- ・医療チームの一員として高度な生命倫理に基づいた誠実で良識ある看護実践を行う姿勢・態度を身につけている。
- ・社会に対して看護の使命を認識して実践する姿勢・態度を身につけている。

「地域社会・国際社会へ貢献するための能力」（意欲・関心）

- ・地域から国際社会に至るまで保健・医療・福祉に関する社会的ニーズを踏まえ、看護の実践・研究を通して課題を解決する意欲を有する。
- ・看護の専門職として、たえず自己研鑽する意欲を有する。

「看護学と医療・保健・福祉の看護関連領域に関する十分な知識と生涯学習能力」（知識）

- ・幅広い教養を身につけ、看護の専門的知識を習得している。

「問題解決能力、発展的思考能力、研究心」（思考・判断）

- ・研究的視点から看護に関する問題を発見し、その解決のための思考力・判断力を身につけている。

「根拠に基づいた基礎的看護実践能力」（技能・表現）

- ・すべてのライフステージ・健康レベルに応じた、根拠に基づく基本的看護実践ができる技能及び表現力を身につけている。

カリキュラム・ポリシー、カリキュラムマップ等については、
本学ウェブサイト(http://www.asahikawa-med.ac.jp/index.php?f=education_science+policy)
又は大学案内を参照してください。

I 平成30年度（2018年度）私費外国人留学生入試学生募集要項

1. 募集人員

医学部医学科	若干人
医学部看護学科	若干人

2. 出願資格

本学に入学を志願することができる者は、**日本国籍を有しない者、かつ、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格「留学」を有する者、又は本学入学に際し在留資格を「留学」に変更できる者**で、次の（１）の基礎資格及び（２）の要件を満たしているものとします。

なお、日本国の永住許可を得ている者は出願できません。

（１）基礎資格

次の①又は②のいずれかに該当する者とします。

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で、文部科学大臣の指定したもの（昭和56年文部省告示第153号）
- ② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格のいずれかを取得した者で、平成30年3月31日までに18歳に達するもの

【注意】

- ・ 日本の国籍を有しない者で日本の高等学校又は中等教育学校における後期教育課程を履修し、かつ、卒業（見込みを含む。）した者については、私費外国人留学生としてではなく、一般入試（前期・後期）に出願してください。
- ・ 上記①の「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成30年3月31日までに修了見込みの者」とは、外国において、最終学年を含めて2年以上継続して学校教育を受けていることを必要とします。

（２）要件

独立行政法人日本学生支援機構が実施する「平成29年度（2017年度）日本留学試験（第1回又は第2回）」の、本学が指定する科目を受験（下表※参照）し、日本語（聴解・聴読解、読解の合計）、日本語（記述）の得点が、それぞれの科目の得点率で80%以上であること。また、理科2科目と数学の得点が、それぞれの科目の平均点以上であること。

※ 平成29年度（2017年度）日本留学試験の受験を要する科目等

医 学 科		出題言語は、「日本語」又は「英語」から選択
日本語		
理 科	物理, 化学, 生物から2科目選択	
数 学	コース2	
看 護 学 科		出題言語は、「英語」
日本語		
理 科	物理, 化学, 生物から2科目選択	
数 学	コース1又はコース2	

3. 出願手続等

(1) 出願書類の受付期間

平成30年 1月15日(月)から平成30年 1月19日(金)午後5時まで

※ 期間内必着です。期間後到着のものは一切受理できません。

(2) 出願書類送付先

出願書類は一括取りそろえ、本要項同封の封筒(送付宛先記載済み)を使用し、速達・簡易書留郵便により「3. 出願手続等」(1)の受付期間中に到着するように提出してください。

(出願書類の提出先)

〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号

旭川医科大学教務部入試課入学試験係

(3) 出願書類

★印のものは、この要項に同封してある所定の用紙及び封筒を使用してください。

また、15ページの「II 出願書類記入上の注意」を読んで、間違いなく記入してください。

なお、提出書類の中で英文以外の外国語で書かれた証明書(成績証明書を除く。)及び出願書類には、その日本語訳を添付してください。

	出 願 書 類	摘 要
1	★ 志 願 票	記入に際しては、15ページの「II 出願書類記入上の注意」をよく読んで、間違いなく記入してください。
2	★ 受 験 票 ・ 写 真 票	
3	日本留学試験の成績通知書及び受験票の写し	平成29年度(2017年度)日本留学試験の成績通知書及び受験票の写しを提出してください。 なお、平成29年6月及び11月に実施された日本留学試験の両方を受験した者は、いずれか高得点の成績通知書及び受験票の写しを提出してください。
4	高等学校等の卒業(修了)証明書及び学校要覧等(基礎資格①に該当する者)	① 高等学校等の卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書を提出してください。 ② 学校要覧等については、卒業(修了)又は卒業(修了)見込みの高等学校等の沿革、概要及びカリキュラムを記載したものとし、可能な限り提出してください。
5	成績証明書(基礎資格①に該当する者)	卒業(修了)又は卒業(修了)見込みの高等学校等の成績証明書(学校長が作成したもの)を提出してください。
6	資格証明書及び成績証明書(基礎資格②に該当する者)	① 国際バカロレア資格を取得した者は、その資格証書の写し及びIB最終試験6科目の成績評価証明書を提出してください。 ② アビトゥア資格を取得した者は、一般的大学入学資格証明書(成績を含む。)を提出してください。 ③ バカロレア資格を取得した者は、その資格証書の写し及び資格試験成績証明書を提出してください。 ④ ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を取得した者は、その成績評価証明書を提出してください。 なお、当該資格証書が未発行の場合は、資格試験成績証明書を提出することで、これに代えることができます。

7		在留カードの写し	在留カードの表裏両面のコピーを提出してください。 ただし、出願時に日本国内に居住していない場合は、パスポートの写し（氏名、国籍、生年月日、顔写真が記載されている箇所）を提出してください。
8		入学検定料	① 17,000円（株式会社ゆうちょ銀行で作成した普通為替証書とし、普通為替証書には何も記入しないでください。） ② 外国から出願する場合は、志願票の「日本国内の連絡先」の者に依頼して、普通為替証書にして提出してください。 ③ いかなる理由があっても既納の入学検定料は返還できません。
9	★	入学検定料納付用紙・ 入学検定料領収証書	志望学科、志願者の住所・氏名を記入してください。
10	★	あて名票	志望学科、志願者の氏名及び志願票の「日本国内の連絡先の住所・氏名等」欄に記入した氏名、郵便番号、住所を明記してください。
11	★	受験票送付用封筒	封筒に郵便切手（522円分）を貼り、志望学科、志願者の氏名及び志願票の「日本国内の連絡先の住所・氏名等」欄に記入した氏名、郵便番号、住所を明記してください。

4. 入学者選抜方法

医学部医学科

大学入試センター試験を免除し、次の方法によって入学者の選抜を行います。

- (1) 出身学校（日本の高等学校又は中等教育学校に相当する学校）が発行する成績証明書の内容、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「平成29年度（2017年度）日本留学試験」の成績並びに本学が行う学力検査（数学，外国語）及び面接（基礎学力の試問を含む。）の結果を総合的に審査し、選抜を行います。

ただし、学力検査の科目別成績が一般入試受験者の平均点を下回っている場合は、選抜の対象とはなりません。

また、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

- (2) 学力検査等出題教科・科目

教科等	出題範囲・採点評価基準	
数 学	出 題 範 囲	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B(注)
外 国 語	出 題 範 囲	コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅱ
面 接 (個人面接)	採点評価基準	態度，自分の考え，人間・社会・医療に関する関心・問題意識，自己評価能力等を問う

(注) 数学Bは「数列，ベクトル」を出題範囲とします。

- (3) 学力検査等の配点

数 学	外国語	面 接	総合点
100	100	150	350

- (4) 学力検査等期日及び時間割

(※11 ページ「5. 受験に際しての留意事項」も必ず参照してください。)

期 日	教 科 等	時 間
平成30年2月25日(日)	集 合 時 間	9:15 まで
	諸 注 意	9:15 ~ 9:30 (15分)
	数 学	9:30 ~ 11:30 (120分)
	外 国 語	13:00 ~ 14:30 (90分)
	面接(個人面接)	14:45 ~

- (5) 試験場

旭川医科大学（16～17 ページの「Ⅲ 旭川医科大学試験場略図」参照）

医学部看護学科

大学入試センター試験を免除し、次の方法によって入学者の選抜を行います。

- (1) 出身学校（日本の高等学校又は中等教育学校に相当する学校）が発行する成績証明書の内容、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「平成29年度（2017年度）日本留学試験」の成績並びに本学が行う学力検査（小論文）及び面接（基礎学力の試問を含む。）の結果を総合的に審査し、選抜を行います。

なお、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

- (2) 学力検査等出題教科・科目

教科等	出題範囲・採点評価基準	
小論文	採点評価基準	問題抽出力，論理的思考・判断力，文章表現力，知識・技能，応用力等をみる
面接 (個人面接)	採点評価基準	態度，自分の考え，人間・社会・医療に関する関心・問題意識，自己評価能力等を問う

- (3) 学力検査等の配点

小論文	面接	総合点
300	100	400

- (4) 学力検査等期日及び時間割

(※11 ページ「5. 受験に際しての留意事項」も必ず参照してください。)

期 日	教科等	時 間
平成30年2月25日(日)	集合時間	9:15まで
	諸 注 意	9:15 ~ 9:30 (15分)
	小 論 文	9:30 ~ 11:30 (120分)
	面接(個人面接)	11:45 ~

- (5) 試験場

旭川医科大学（16～17 ページの「Ⅲ 旭川医科大学試験場略図」参照）

5. 受験に際しての留意事項

- (1) 試験当日は、本学発行の受験票及び独立行政法人日本学生支援機構発行の平成29年度(2017年度)日本留学試験の受験票を必ず持参してください。この両受験票は、試験場入口で確認します。
- (2) 本学の受験票及び入学検定料領収証書が、**平成30年2月14日(水)まで**に到着しない場合は、裏表紙記載の<問い合わせ先>に至急、連絡してください。
- (3) 試験場内の見取図及び受験上の注意等は、以下のとおり掲示しますので、当日試験場内に入るまでに確認してください。なお、試験当日以外の試験場内への立ち入りは禁止します。
平成30年 2月23日(金)の午前10時から本学講義実習棟学生玄関前に掲示
※掲示場所は17ページの「2. 大学配置図」を参照してください。
- (4) 試験当日は、午前8時15分から試験場内に入ることができます。
- (5) 学力試験は、試験開始後30分以上遅刻した場合は、原則として受験できません。面接試験は、集合時間までに入室していない場合は、原則として受験できません。
- (6) 学力試験時間中は、鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り(電動式を除く)、時計(計時機能だけのもの)、受験票及びその他本学が指定した物以外の携行品を机の上に置くことはできません。
- (7) **受験者が不正行為を行ったと本学が判断した場合は、それ以降の受験は認められず失格となります。**
- (8) 医学科においては学力試験(数学、外国語)及び面接(個人面接)、看護学科においては小論文及び面接(個人面接)の一つでも受験しなかった場合は合格候補者とならず、また、それ以降の受験も認めません。
- (9) 携帯電話・スマートフォン・腕時計型端末及び音楽プレーヤー等の全ての電子機器は、試験場に入る前にアラームを解除したうえで電源を切り、かばんにしまって身につけないでください。これらの電子機器を係員の許可無く、試験場内で使用することはできません。また、使用した場合や鳴動した場合は、不正行為となることがありますので、十分に注意してください。
- (10) 試験当日は、受付後から試験終了まで試験場の指定範囲外へは出られません。
昼食は各自持参してください。
- (11) 試験日は、季節がら降雪等により交通機関が乱れることがありますので、余裕を持って前日までに受験地に到着する等、十分注意してください。
- (12) 本学は敷地内全面禁煙となっており、喫煙はできません。
- (13) 付添人は、試験場内に入ることはできません。
なお、本学体育館を控室として用意しておりますので、ご利用ください。
- (14) 試験場までの交通機関及び試験場略図は、16～17ページの「Ⅲ 旭川医科大学試験場略図」を参照してください。
- (15) 受験に際して、本学では宿泊施設の斡旋は行いませんので、最寄りの旅行代理店等にお問い合わせください。
- (16) 入学の時期は、平成30年4月となります。
- (17) 入学後の教育は、一般入試により入学した者と同様に行います。
- (18) 本学における授業は、日本語で行います。
- (19) 災害、感染症の拡大等、不測の事態が発生した場合は、試験日程等を変更することがあります。その場合は、本学ウェブサイト(裏表紙<問い合わせ先>参照)に、情報を随時掲載して連絡します。あらかじめご承知おき願います。

6. 入試過去問題の活用

- (1) 本学は、アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）を実現するため、必要な範囲において、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。
- (2) 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。
- (3) 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次のURLにて公表しています。

URL <http://www.nyushikakomon.jp>

7. 選抜結果の発表

医学部医学科	平成30年3月8日（木）午後5時（予定）
医学部看護学科	

合格者には日本国内の連絡先に速達郵便で通知するとともに、上記の日時に、合格者の受験番号を本学の講義実習棟学生玄関前（17 ページ「2. 大学配置図」参照）に掲示し、本学ウェブサイトにも掲載します。

本学ウェブサイトは裏表紙記載の＜問い合わせ先＞を参照してください。

なお、電話による可否の照会には、一切応じません。

8. 入学手続

入学手続の概要は次のとおりですが、詳細は合格者に別途通知します。

- (1) 合格者の入学手続期間

○持参の場合	
医学部医学科	平成30年3月9日（金）～平成30年3月15日（木）午前9時から午後5時まで 注）3月10日（土）、3月11日（日）及び3月12日（月）は、持参による受付はできません。
医学部看護学科	

○郵送の場合	
医学部医学科	平成30年3月15日（木）午後5時まで（必着）
医学部看護学科	

- (2) 入学手続に必要な提出書類等

- ① 本学の受験票
- ② 独立行政法人日本学生支援機構発行の平成29年度（2017年度）日本留学試験の受験票
- ③ 入学料（「9. 入学料及び授業料」参照）の納付

- (3) 入学手続場所

旭川医科大学教務部入試課入学試験係

9. 入学料及び授業料

- (1) 入学料 282,000 円（予定額）
- (2) 授業料（前期分） 267,900 円（予定額）
（年 額） 535,800 円（予定額）

- ・ 上記の納付金は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用されます。
- ・ 入学料の納付の時期は、入学手続時となります。
- ・ 授業料の納付の時期については、前期分は4月、後期分は10月となります。

なお、希望により前期分の納付の際に、後期分も併せて納付することができます。

- ・ 入学料及び授業料の納付方法については、合格者に別途通知します。
- ・ 入学料及び授業料には免除及び徴収猶予等の制度があり、これに関する手続等については、合格者に別途通知します。
- ・ 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還できません。

10. 感染症への対策について

受験シーズンは例年、インフルエンザの感染拡大時期と重なる状況が見受けられます。本学の平成30年度入学者選抜に際して、感染症により受験できなくなることや、他の受験者に感染させることを防止するため、日頃から手洗い・うがいを徹底するとともに、試験当日はマスクを持参することを強くお勧めします。

また、受験日の1ヶ月以上前までに、医療機関に相談の上、インフルエンザや麻疹（はしか）等の予防接種を受けることをお勧めします。

11. 受験者に対する入試成績（個人情報）、学力検査問題関係資料の開示

本学では、平成30年度私費外国人留学生入試の入試成績（個人情報）、学力検査問題関係資料を希望者（受験者本人）に対して、下記により開示します。

開示方法	郵便による請求に基づき、書面で開示します。 なお、請求時には、受験者本人であることの確認のため、「本学受験票」の提出が必須となります。		
開示内容	種別	入試成績（個人情報）	平成30年度学力検査問題関係資料（「解答例又は出題の意図」）
	内容	得点（学力検査等（教科等毎）、総合点）	医学科…数学 外国語 看護学科…小論文
請求権者	受験者本人		
請求期間	平成30年4月9日（月）～平成30年5月7日（月）午後5時まで（必着）		
請求先	裏表紙に記載		
請求方法	大学宛の封筒の表に「成績請求」と朱書きのうえ、返信用封筒（作成については次項参照）と「本学受験票」を同封（折りたたみ可）して郵送してください。	大学宛の封筒の表に、上記「開示内容」のうち、希望する教科等を朱書きのうえ、返信用封筒（作成については次項参照）と「本学受験票」を同封（折りたたみ可）して郵送してください。	
返信用封筒	長形3号(12 cm×23.5 cm)に252円分の切手を貼付し、請求者の宛先を明記したもの ※消費税増税に伴う郵便料金の改定後は、改定後の料金（定形郵便物 50g 以内＋特定記録、速達希望の場合は＋速達料金）分の切手を貼付してください。）		
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入試成績（個人情報）については、学力試験及び面接試験のうち1つでも受験しなかった者については、合格者判定対象外であり、入試成績等の開示は請求できません。 ・ 平成30年度学力検査問題関係資料は、「解答例」か「出題の意図」のいずれか（受験教科等によって異なります。）となり、受験者が選択希望することはできません。 ・ 入試成績（個人情報）、平成30年度学力検査問題関係資料は併せて開示できます。その場合は、大学宛の封筒の表に開示請求するものすべてを朱書きしてください。 		

12. 個人情報の取扱いについて

本学が保有する個人情報は「独立行政法人の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「旭川医科大学個人情報管理規程」に基づき、個人情報の保護に万全を期し、次に掲げる目的以外には利用しません。

- (1) 入学志願者から得られた出願書類等に記載されている個人情報については、本学の入学者選抜、入学後の学籍管理等諸業務、入学者選抜方法にかかる調査・研究及びこれらに関連する業務を行うために利用します。
- (2) (1)の個人情報のうち入学手続を完了した者の情報を、本学学生会及び同窓会等からの連絡に利用します。

13. 受験上及び修学上特別な配慮を必要とする入学志願者との事前相談

本学に入学を希望する者で、障がい等（視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、病弱、発達障がい、その他の障がい等）があり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、本学としての特別な配慮が実施可能かどうか判断しますので、**平成29年11月30日（木）まで**に次の内容を記載した申請書（様式は任意）に医師の診断書を添付し、裏表紙記載の＜問い合わせ先＞に必ず事前相談を行ってください。

なお、受験上及び修学上の相談については、通年受け付けています。

申請書の内容

- ① 病気・負傷や障がいの種類・程度
- ② 受験上特別な配慮を希望する事項
- ③ 修学上特別な配慮を希望する事項
- ④ 出身学校等でとられていた特別措置
- ⑤ 日常生活の状況

Ⅱ 出願書類記入上の注意

1. 全般について

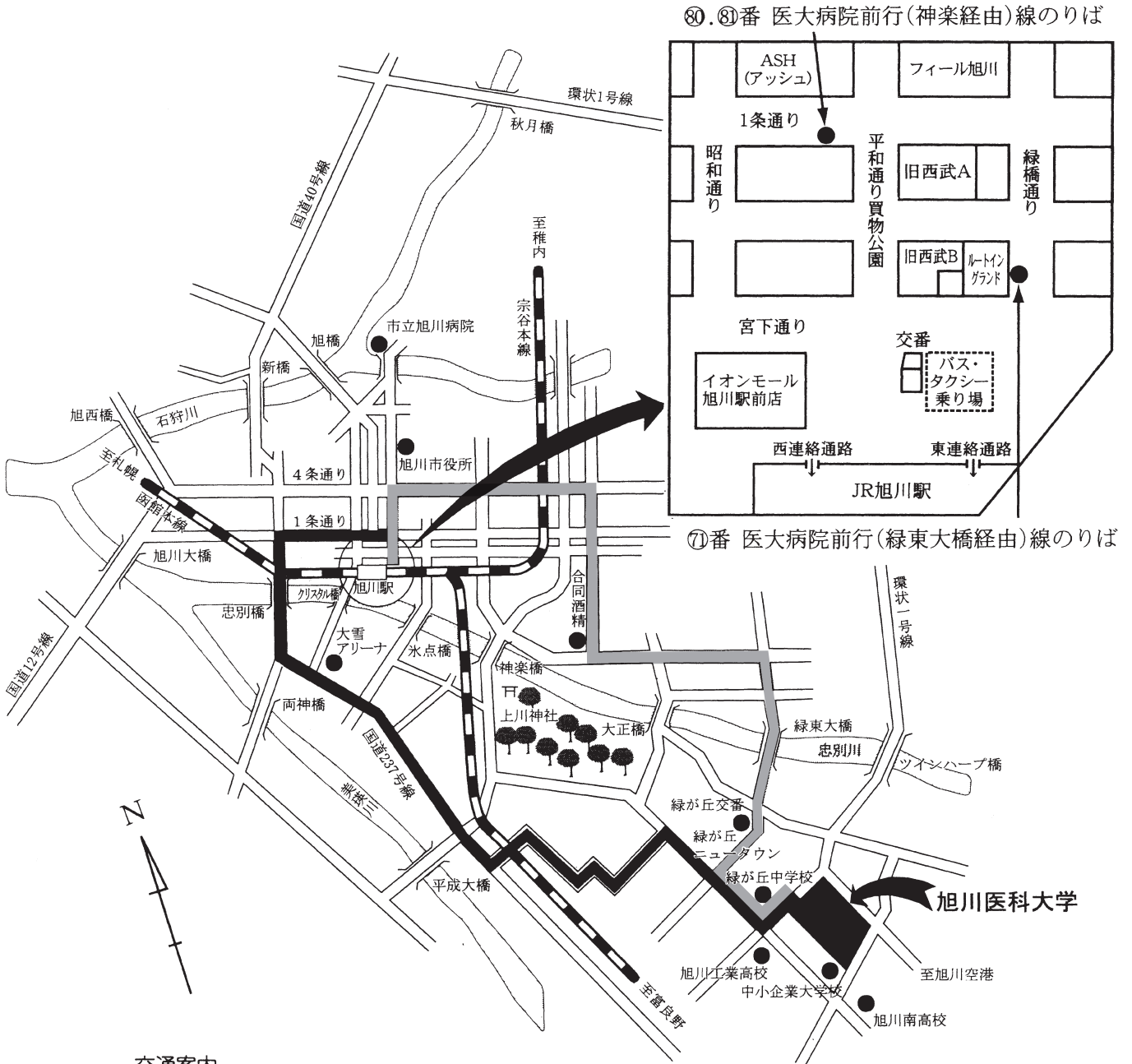
- (1) 志願者本人が自筆で記入してください。
- (2) 黒のボールペンを使用し、正確に記入してください。
なお、英文等は活字体で記入してください。
- (3) 数字はアラビア数字を用いてください。
- (4) ※印の欄は記入しないでください。
- (5) 改姓等により、各証明書等の氏名が異なっている場合は、改姓(名)をした日付と新旧(名)を志願者本人が記した書面(様式任意)を添付してください。
- (6) 志願票・写真票に貼付する写真(縦4 cm×横3 cm, 正面向き, 上半身, 脱帽のもの)は、出願日前3カ月以内に撮影したものをを用い、裏面に氏名を記入したうえで指定欄に貼付してください。
- (7) 出願書類に不備がないように注意してください。
- (8) 一度受理した書類は、いかなる理由があっても返還できません。
- (9) 出願書類に虚偽の記載があることが判明した場合、その他不正の事実が認められた場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (10) 受験のために短期滞在ビザが必要な場合は、日本国内の連絡先の方などを身元保証人にし、自分で手配してください。

2. 志願票について

- (1) 裏面も忘れずに記入してください。
- (2) 正規の修業年数欄は、当該校の当該国の教育制度に基づく修業年数を記入してください。
- (3) 日本国内の連絡先(身元保証人)欄は、必ず記入してください。
- (4) 裏面の併願大学・学部名欄は、受験者個人の選抜資料として使用するものではなく、本学入学試験に関する統計資料に利用するので、正確に記入してください。

Ⅲ 旭川医科大学試験場略図

1. 位置図



交通案内

<旭川電気軌道バス>

駅前緑橋通り『27番のりば』から乗車

■71番 医大病院前行(緑東大橋経由) 緑が丘3条4丁目停留所下車 徒歩10分(所要時間 35分)

1条通7丁目『12番のりば』から乗車

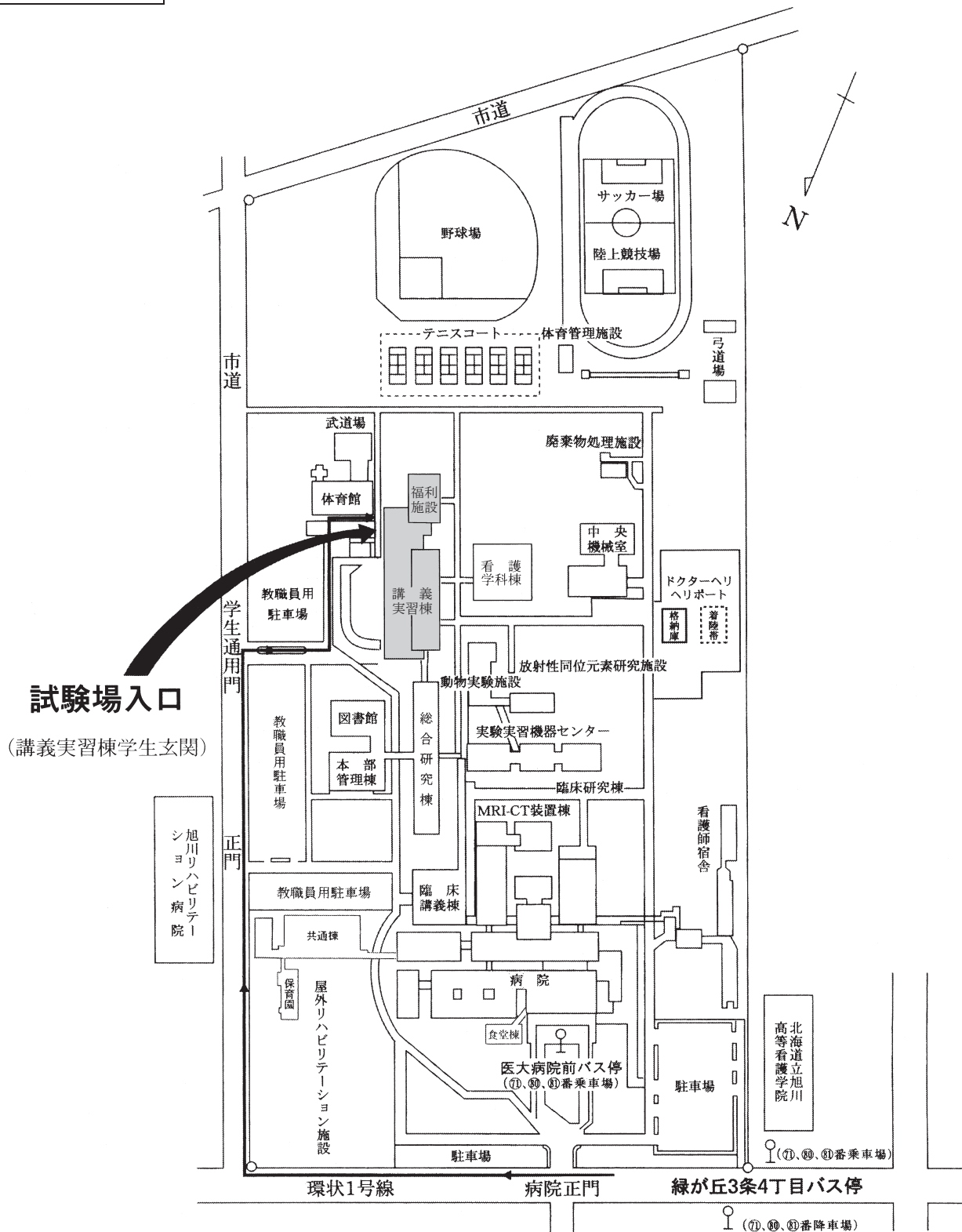
■80・81番 医大病院前行(神楽経由) 緑が丘3条4丁目停留所下車 徒歩10分(所要時間 30分)

<タクシー>

旭川駅から所要時間 約15分

旭川空港から所要時間 約20分

2. 大学配置図



(注) 受験者は、必ず「試験場入口」から入って下さい。それ以外から入ることはできません。矢印(←)は試験場入口までの徒歩による順路です。この順路以外(特に病院入口等)から入場した場合、例年迷う受験者がいますので、必ず上記順路で、道標に従って試験場まで来て下さい。

なお、試験当日以外の試験場内への立ち入りは禁止します。

<問い合わせ先>

旭川医科大学教務部入試課入学試験係

〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号

電話：0166-68-2214（直通）（平日 9時～17時）

本学ウェブサイト

<http://www.asahikawa-med.ac.jp>（パソコン）

本学モバイルサイト

<http://daigakuic.jp/u.php?u=00128>（携帯電話・スマートフォン）



QRコード